

## 鎌倉アルプス初詣ハイク山行報告



【山行日】2019年 1月 14日(月) 晴れ

【集 合】小山駅発 AM 6:31

【費 用】JR 新宿湘南ライン 3,450円

【メンバー】CL:鈴木ユ 安西、大西、梶内、石澤、島田、清水、鈴木ヒ、関、田村ヤ、福島、福田タ

【コースタイム】小山駅 6:31+++港南台駅 8:55/9:10~

瀬上自然公園入口 9:30~池の下休憩所 9:40~

大丸山 10:30/10:50~大平山 11:40/12:40~建長寺

13:10/13:25~鶴岡八幡宮 13:40/14:00~

鎌倉駅 14:40/15:08+++小山駅 17:20

毎年恒例の鎌倉アルプス初詣ハイク、今年は横浜市の港南台駅から歩くコースを計画した。このコースは横浜市の自然の森を3コース歩き、鎌倉アルプスの天園に至る自然豊かなトレイルだ。小山駅から JR 新宿湘南ラインに乗り、大船駅で根岸線に乗り換えて港南台駅に着き出発する。街の中の舗装道を歩き、横浜栄高校脇から瀬上市民の森への道に入る。市民の森に入ると都会の喧騒から離れ、小川に沿った静かな小道を歩くようになる。しばらく歩くと東屋とベンチがある広場に出て、ここが池の下広場で休憩を取る。衣服調整をして、水分を補給したら出発する。広場の脇から堰堤に登り、瀬上池の縁を通り階段状の急坂を登って尾根上に出る。ここからは平坦な尾根道が続き、地元の散歩する方やトレイルランの人が多くなる。自然林の平坦な尾根道は歩き易く、皆さん会話が弾み楽しそう。やがて金沢市民の森に入るが、平坦な尾根道はしばらく続き軽快に歩いて行く。途中の展望が開けた場所から富士山が望め「ウワ～綺麗」と歓声上がる。この先から金沢市民の森へ入り、尾根道を左に曲がると大丸山への分岐に出る。分岐を左に進み、階段状の坂道を登ると大丸山山頂に出る。山頂は平らで広く、テーブルやベンチ



があり、東側が開けて東京湾の眺望が素晴らしい。大休止してリンゴやチョコのおやつをいただき、東に広がる東京湾の景色を楽しんだ。記念写真を撮ったら尾根道まで戻り、横浜自然観察の森を抜けると市境広場の分岐に出る。分岐を右に進み、ここからは横浜市と鎌倉市の境を歩いて行く。右側に大きな霊園が見えるようになり、篠竹が茂る細い山道を進むと苔むした岩が現れ、切通しのような岩を抜けると天園は近い。この先で鬱蒼とした杉林の急坂を登ると、瑞泉寺からの道と合わさり天園に出る。

少し先のトイレに寄りゴルフ場の境の道を進むと、広々とした芝生の広場に出る。ここでランチタイムとし、ビニールシートを広げて宴会の準備をする。



皆さんが持ち寄ったお惣菜やお赤飯が並び、けんちん汁やお汁粉をコンロで温めプチ新年会が始まった。八海山やワインをいただきながら、皆さんの笑顔が弾け会話が弾む。K内さんも年一回山の上でお酒が飲める、鎌倉アルプス初詣山行を楽しみにしているようだ。予定通り宴会が終了し、後片付けをしてトイレを済ませたら出発する。

広場から岩場の急登をほんのひと登りで、鎌倉アルプス最高峰大平山山頂に着く。山頂で記念写真を撮

ったら建長寺に向かって出発する。ここからはハイカーが大勢登って来て、すれ違いに待たされる。家族連れやカップル、外人さんなど普段着で登って来るグループがかなり目立つ。

覚園寺へ下る分岐を左に分け、十王岩を過ぎると展望台に出て、左に急な石段を下り半僧坊に出る。ここから建長寺の境内になり、拝観料を催促されるが無視して通り過ぎる。ところが、今年はお兄さんが後を追って来て「拝観料を払ってください」と言われ、拝観料を支払う。半僧坊からさらに石段を下り、建長寺の伽藍の中に入り見学しながら山門を出る。ここから道路沿いに歩き、



鶴岡八幡宮を参拝する。大勢の参拝客で迷子になりそうだが、無事に参拝を済ませ下の参道まで下りる。

ここから鎌倉駅までは自由行動とし、鎌倉駅14:50分集合で各自買い物を楽しみながら歩く。

皆さん予定より早めに駅に集合し、グリーン券を購入し駅のホームに並ぶ。列車が到着し、グリーン席を確保したら宴会が始まる。ビールや焼酎が進むにつれ会話が弾み、笑い声が車内に響くが今年車掌さんからイエローカードは出されな

かった。予定通りに小山駅に到着し、鎌倉アルプス初詣ハイクが無事終了した。